



| | |
|--------------|---|
| Title | 函数空間ニ於ケル距離付ケ不能ナ一例 |
| Author(s) | 南雲, 道夫 |
| Citation | 全国紙上数学談話会. 1935, 72, p. 36-39 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://doi.org/10.18910/74237 |
| rights | |
| Note | |

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

315. 函数空間 = 於ケル距離付ケ不能ナ一例

南雲道夫 (阪大)

□ 1 □ 抽象空間論 = ツイテ門外漢デアル私ハ次ノコトヲ本紙 = 載セテ、識者ノ御教示ヲ仰ギタク思ヒマス。(問題ノ内容カラ見テ既 = 有名ナ事實デアル様 = 想像サレマス)

函数集合 = 距離ヲバ適當 = 定義スルコト = ヨリ、一樣收斂々平均收斂等便利ナ方法ガ函数体系ノ理論 = 用ヒラレテキル。

之等ハ距離ガ定義サレテキルカラ、抽象空間論 = 於ケル 距離空間デアル。

所ガ抽象空間論 = 於テハ (極限ノ概念ヲバ主眼トスルカラ) 連続寫像 (位相幾何学的変換) = 於イテ 不変性ヲ持タヌ 距離ヲバ抽象法ニ只一聯ノ公理体系 = ヨリ抽象的 = 近傍ナル概念ヲ導入スル。Hausdorffノ近傍系ハ之デアル。(今日ノ抽象空間論ハモット極端 = 抽象化サレテキル)

然シ解析論 = 於ケル距離ガ持ツ意味ハ重大デ、抽象空間論 = 於ケル如ク、之レヲ直チ = 抽象シ去ルコトハ一般 = ハ許サレナイ。(Hilbert空間論 = 於ケル inner product

、重要性、如シ)之レヲ抽象シ去ル必要サヘ生ジナケレバ、
距離ヲ保留シ活用スルコトガ有意義デアレ。所ガ解析論=於
テ距離付ケ、不可能ナ場合ガ存在スル!

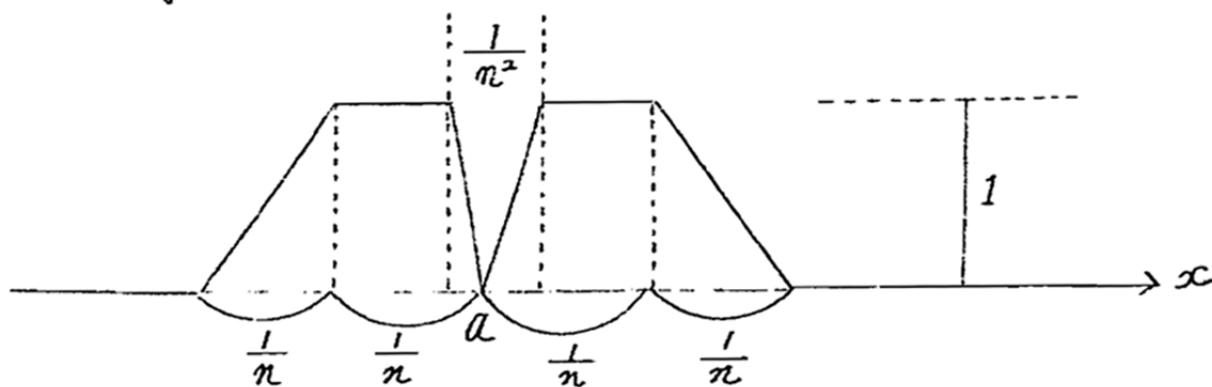
此ノ場合トハ(一般、解析論=於テハ)特別=病理的ナ
場合デアハナク、ムシロ普通ノ場合トデアレ。次=之レヲ示
サウ。

② 實數開區間 $\alpha \leq x \leq \beta$ = 於テ定義サレタ實數値
ヲ取ル連続函数 $y = f(x)$ 、集合ヲ \mathcal{F} トスル。 \mathcal{F}
内=於ケル一般ノ收斂、 $\lim_{n \rightarrow \infty} f_n(x) = F(x) \in \mathcal{F}$ 、 \mathcal{F}
特徴付ケルヤウナ \mathcal{F} 、距離付ケハ不可能デアレ! [\mathcal{F}
ハ一様有界デアヨイ。]

(註) 上=言フ一般ノ收斂トハ、 $\alpha \leq x \leq \beta$ = 於ケル各
 x =ツキ $f_n(x)$ ガ $F(x)$ =收斂スルコトデアレ。(従ツテ
一様收斂デアハナイ。)

(証明) 距離付ケ不能ナ一例ヲ示セバヨイ。

$y = f_n(x, a)$ ヲ、右ノ如キ函数トスル。



然ラバ $\lim_{n \rightarrow \infty} f_n(x, a) = 0$. 故= $y = f_n(x, a)$ ト
 $y=0$ ト、距離ヲ $\rho(n, a)$ トスルハ、 $\lim_{n \rightarrow \infty} \rho(n, a) = 0$.

今任意、自然数 $m = \infty$ まで、各 $a = \infty$ まで $\rho(n, a) < \frac{1}{m}$
 且つ $n > 2^m$ となる $n(a, m)$ を定め、各点 $x = a$
 を中心とする幅 $\frac{2}{n(a, m)}$ となる区間 I_a^m を示す。Borel
 の被覆定理により、(m を一定とした時) 閉区間 $[\alpha, \beta]$
 は有限個、 I_a^m が覆はれる。

従って $f_n(x, a)$ 及び $n(a, m)$ の定義により、 $[\alpha, \beta]$
 の長さ、総和が $\frac{\beta - \alpha}{2^m}$ 以下となる有限個、区間を除いた
 残り、閉集合 $\mathcal{M}_m = \infty$ まで、 ∞ まで、一点 ∞ まで必ず
 $f_n(x, a) = 1$ となる関数が存在する。総て閉集合
 $\mathcal{M}_m (m = 1, 2, 3, 4, \dots)$ の Durchschnitt は空
 でない閉集合である。

従って ∞ の一点 $x = \xi$ となる $x = \xi = \infty$

$$f_{n(a, m)}(\xi, a) = 1 \quad (a \wedge \xi = \infty)$$

となる関数が存在する (各 $m = \infty$)。所が この函
数 ∞ まで $\rho(n, a) < \frac{1}{m}$ 。従って $\lim_{m \rightarrow \infty} \rho(n, a) = 0$ 。

故に $\lim_{m \rightarrow \infty} f_{n(a, m)}(x, a) = 0$ となる (若
 し一般、収斂、特徴付けが可能ならば) 之 $x = \xi = \infty$
 である

$$f_{n(a, m)}(\xi, a) = 1$$

となることは相矛盾である。即ち一般、収斂の特徴付け
 距離は不可能である。

[3] 以上、証明のための距離 = 関する三角不等式 ∞ まで
 用いられていない。従って距離空間 = 距離 = 関する

角不等式ヲ捨テ、モ一般ノ收斂ヲ距離化スルコトハ不可能デア
ル。

以上、問題ハ抽象空間論ニ於ケル距離化ノ理論(必充條
件)カラ見レバ、平凡ナ一例題ニスギナイデアラウ。茲ニ今
更ナカラ私ノ平素ノ不勉強ヲ告白セザレテ得ナイ。

上ノ如クニ、一般ノ收斂ヲ特徴付ケルマウナ距離ノ定義
ガ不可能ナコトガ分ツテ見レバ、近年 Tychonoff が一般
ノ收斂ヲ特徴付ケルマウナ (Hausdorff ノ意味、) 近傍ヲ
定義シタコトノ意義ガ解ル様ナ氣ガスル。

(Math. Ann 102.) 尚 Tychonoff ノ近傍ノ定義ニ
ヨレバ 一樣ニ有界ノ函数集合ガ 緊ツテキル (compact) ノ
ツモリ、少シ調子ガ悪イ訳だが、意味ハ之ガヨクアテハマ
ルト思フ) 事ニナル。之ハ實ニ注目スベキコトデアアル!! 然
シ此ノ近傍ノ意味ニ於ケル汎函数、連続性ハ本質的ニハ *Vol-*
*l*stetigkeit デアル様ニ思ハレルノデ、應用上、範圍ガ果
シテドノ位廣イモノデアアルカハ私ニハ本ク疑問デアアル。

—— 以上 ——